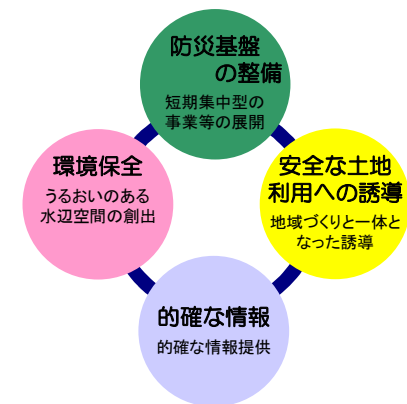


令和5年度河川・海岸整備の整備目標

●鹿児島県では、毎年のように河川の氾濫や高潮等による浸水被害が発生し、人命が危険にさらされ、財産の損害が生じており、浸水被害対策は緊急の課題となっています。このため、「防災施設」、「情報」が一体となった『安全な地域づくり』を目指すとともに、自然環境に配慮しながら、河川・海岸整備を進めます。

| 整備方針 | 整備指標 | R3実績値 | R4実績値 | R5目標値 |
|-------------------------|-------------------|-------|-------|-------|
| 災害に強い安全な県土のための防災基盤整備の推進 | 河川整備率(%) | 46.5 | 46.6 | 46.7 |
| | 高潮・侵食被害危険区域面積(ha) | 175.7 | 174.4 | 169.7 |



◆ 主な事業箇所工事概要や整備目標など（県事業）

河川事業

| 河川名 | 事業名 | 市町村 | 全体計画延長 | 全体事業内容 | 令和5年度の事業内容 | 担当事務所 |
|-------------|----------|----------------|---------|--|----------------------------------|---------------------|
| 新川 | 都市河川改修事業 | 鹿児島市 | 6,850m | 河口から大峯橋までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | JR田上橋の架替工 | 鹿児島地域振興局建設部 |
| 神之川 | 基幹河川改修事業 | 日置市 | 3,700m | 神之川橋から支川長松川合流点付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 徳重地区荒瀬井堰の改修 | 鹿児島地域振興局建設部 |
| 大里川 | 総合流域防災事業 | いちき串木野市 日置市 | 5,145m | 日之出橋から湯之元橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 薩摩渡瀬橋付近の用地補償 | 鹿児島地域振興局建設部 |
| 花渡川 | 総合流域防災事業 | 枕崎市 | 7,875m | 河口から上流の支川金山川合流点付近まで、支川中州川は花渡川合流点から下園橋までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 支川中洲川の町田頭首工の改修 | 南薩地域振興局建設部 |
| 万之瀬川 | 基幹河川改修事業 | 南さつま市 | 11,420m | 河口から花川橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 上ノ山橋の架替工 | 南薩地域振興局建設部 |
| 大浦川 | 総合流域防災事業 | 南さつま市 | 3,200m | 支川大王川合流点付近から野下橋付近まで、支川大王川は大王橋付近から有木橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 支川大王川の大王橋の架替工 | 南薩地域振興局建設部 |
| 湯田川 | 総合流域防災事業 | 薩摩川内市 | 2,330m | 国道湯田橋から妙見橋上流付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 国道湯田橋の架替工 | 北薩地域振興局建設部 |
| 野田川 | 総合流域防災事業 | 出水市 | 9,400m | 河口から堂目木橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 岩淵橋上流の護岸整備 | 北薩地域振興局建設部 |
| 別府川 | 基幹河川改修事業 | 始良市 | 4,000m | 船津橋下流から新永瀬橋上流までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 永瀬橋の架替工 | 始良・伊佐地域振興局建設部 |
| 市山川 | 総合流域防災事業 | 伊佐市 | 10,186m | 羽月川合流点から上流へ約7,000m、支川青木川は市山川合流点から上流約約3,000mの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 羽月川合流点付近の掘削工 支川青木川合流部より上流の樋門工 | 始良・伊佐地域振興局建設部 伊佐市駐在 |
| 雄川 | 基幹河川改修事業 | 南大隅町 | 4,650m | 河口から北之口橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 雄川橋から北之口橋区間の護岸整備 | 大隅地域振興局建設部 |
| 甫木川 | 総合流域防災事業 | 鹿屋市 | 3,650m | 肝属川合流点から国道220号までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 国益堰の改築 | 大隅地域振興局建設部 |
| 庄内川 溝之口川 | 総合流域防災事業 | 曾於市 | 3,400m | 庄内川は関之尾堰から1900m、溝之口川は庄内川合流部から1500mの流下能力の向上を行い、H22.7月豪雨の洪水被害の軽減及び再度災害防止を図る。 | 下堤橋上流の護岸整備 | 大隅地域振興局建設部 |
| 甲女川 | 総合流域防災事業 | 西之表市 | 6,200m | 赤尾木橋から市道橋付近までの流下能力の向上を行い、浸水被害の軽減を図る。 | 鷗橋上流の護岸整備 | 熊毛支庁建設部 |
| 住用川 | 総合流域防災事業 | 奄美市 | 2,700m | 河口から2,700m区間の流下能力の向上を行い、H22.10月豪雨の洪水被害の軽減及び再度災害防止を図る。浸水被害の軽減を図る。 | 旧柳橋の橋撤去、旧堤防の掘削 | 大島支庁建設部 |

海岸事業

| 河川名 | 事業名 | 市町村 | 全体計画延長 | 全体事業内容 | 令和5年度の事業内容 | 担当事務所 |
|------|----------------|-----|--------|---------------------------------------|------------|------------|
| 馬場海岸 | 海岸堤防等老朽化対策緊急事業 | 錦江町 | 600m | 老朽化による構造物の防護機能低下を防止することにより、背後地の保全を図る。 | 護岸整備 | 大隅地域振興局建設部 |

(4) 「安心・安全な県民生活を実現する強靱な県土づくり」

二級河川 新川

【概要】

◇新川は、鹿児島市松元町石谷に源を発し、鹿児島市街地を貫流して鹿児島湾に至る流域面積約19km²、流路延長約13kmの二級河川です。

◇このうち、河口から大峯橋までの区間(延長6,850m)については河川改修の全体計画を策定し、流下能力の向上を図ることとしています。

◇これまでに、河口から新天神橋付近までの河道拡幅工事が概成しており、今後も引き続き新天神橋から上流区間について、河道拡幅及び護岸などの整備を進め、浸水被害の軽減を図ります。

【令和5年度の整備目標】

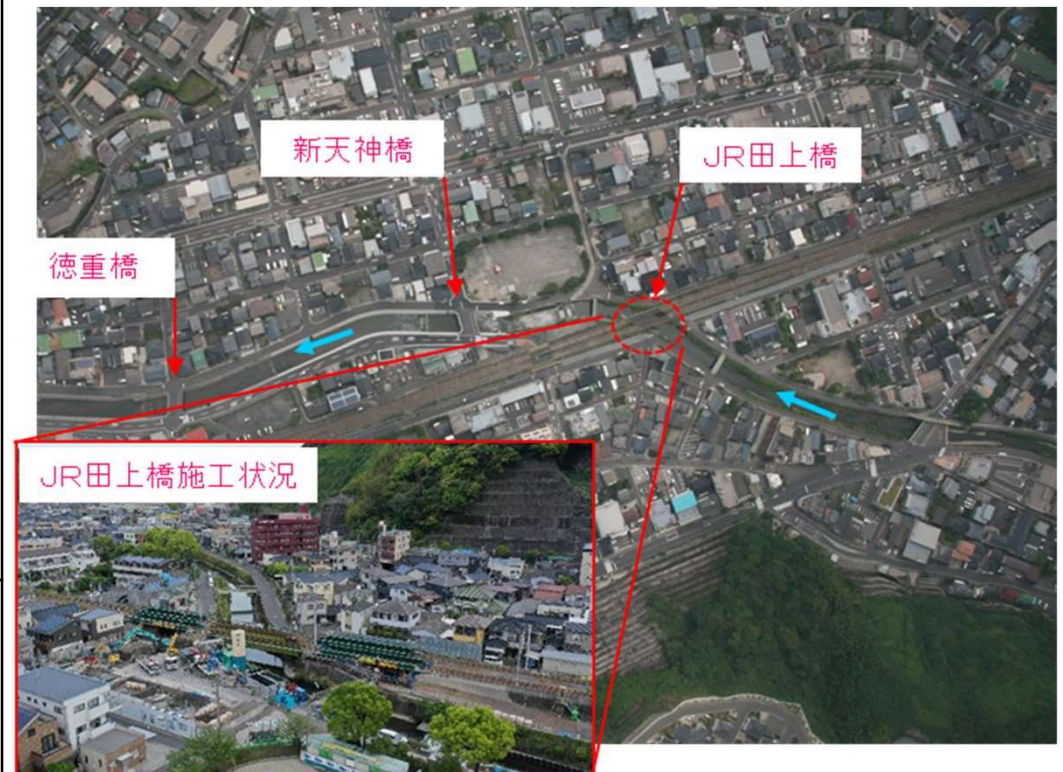
JR田上橋の改築を進めます。

都市河川改修事業

【整備効果】

●災害に強い安全な県土の形成

新川の整備を実施することにより、浸水被害を軽減し、人命・財産を守ります。



(4) 「安心・安全な県民生活を実現する強靱な県土づくり」

二級河川 住用川

総合流域防災事業

【概要】

- ◇住用川は、大島郡大和村小川岳に源を発し、東シナ海に注ぐ流域面積48.5km²、流路延15.5kmの二級河川です。
- ◇平成22年10月集中豪雨、平成24年9月台風17号により、住用川では人的被害、甚大な住宅浸水被害が発生しました。
- ◇平成23年度から住用川の河道掘削、築堤、護岸、橋梁改築等の整備に着手しており、河口から稲袋橋上流までの区間（2,700m）について流下能力の増大を図ります。
- ◇有識者や地元住民等の意見を反映しながら、リュウキュウアユやマングローブ群落に配慮した河川改修を行っています。

【整備効果】

- 災害に強い安全な県土の形成
住用川の整備を実施することにより、浸水被害を軽減し、人命・財産を守ります。



【令和5年度の整備目標】

- 旧橋撤去、旧堤防の掘削等の整備を行い、流下能力の向上を図ります。

(4) 「安心・安全な県民生活を実現する強靱な県土づくり」

馬場海岸

海岸堤防等老朽化対策緊急事業

【概要】

◇馬場海岸は、鹿児島県大隅半島南西部に位置し、鹿児島湾入口付近に面した海岸保全区域延長2,560mの海岸です。

◇当海岸は、昭和35から37年に築造され、50年以上経過しています。そのため構造物に亀裂や沈下、根入れ不足に伴う空洞が多数存在しており、護岸機能が著しく低下しています。老朽化した護岸機能を強化・回復を図るため、平成27年度から海岸堤防等老朽化対策緊急事業による護岸工の整備に着手しています。

◇令和7年度までに護岸工の整備を完成予定として護岸機能の強化・回復を図ります。

【令和5年度の整備目標】

護岸工を10m整備します。

【整備効果】

●災害に強い安全な県土の形成

海岸保全施設（護岸工）の整備によって老朽化による護岸機能低下を防止することにより、背後地の保全を図ります。

●護岸工の整備により海岸環境の保全・創出

風水害から沿岸の暮らしを守りつつ、快適で安全に人々が自然とふれあえる、魅力的な海岸づくりを進めます。



(4) 「安心・安全な県民生活を実現する強靱な県土づくり」

寄洲除去

県単河川等防災事業

【概要】

◇寄洲除去は、河川の氾濫を未然に防止するための重要な対策であることから、河川断面が著しく阻害されるなど、治水上、緊急性の高い箇所から、順次、実施しています。

◇令和2年度からは、緊急浚渫推進事業債の活用により、予算を大幅に増額し、寄洲除去など河川の維持管理に積極的に取り組んでいます。

【整備効果】

●災害に強い安全な県土の形成

寄洲除去を実施することにより、浸水被害を軽減し、人命・財産を守ります。

■思川（始良市）

寄洲除去前



寄洲除去後



【令和5年度の整備目標】

寄洲除去を213箇所実施します。